試験実施期間　2021年 3月1日(月)～14日(日)

受験申請期間
2021年
2月1日(月) ～ 2月22日(月)

受験申請方法
認定センターホームページよりインターネットによる受験申請をお願いします。
受験料は、クレジットカード、コンビニエンスストアなどの電子決済でお願いします。

科目合格された方に
2019年9月または2020年9月の試験に科目合格された方は、当該科目の試験が免除されます。また、アドバイザー AV情報家電または生活家電の資格をお持ちの方は、CS・法規（共通）の試験が免除されます。

受験申請から資格取得まで（CBT方式試験の基本フロー）

受験申請期間：2021年2月1日（月）～2月22日（月）
パソコンやスマホなどから受験申請のお手続き

試験期間：2021年3月1日（月）～3月14日（日）
予約した日時に予約した会場で受験

- STEP1　マイページの作成
- STEP2　受験資格の選択
- STEP3　受験日時・受験会場の予約
- STEP4　顔写真のアップロード・受験料のお支払い
- STEP5　いざ、試験会場へ
- STEP6　受付を済ませて入室
- STEP7　試験開始！
- STEP8　試験終了！
- STEP9　受験科目すべての試験が終了

■結果発表：2021年4月9日（予定）　■資格付与：2021年5月1日付
後日、マイページにて結果発表

受験手数料（消費税込み）

スマートマスター	
受験科目	スマートマスター2科目受験
受験手数料	9,400円

〔 スマートマスター科目免除受験者 〕	
受験科目	試験科目の免除により1科目を受験
受験手数料	6,200円

家電製品 アドバイザー		
受験科目	AV情報家電・生活家電 3科目受験	AV情報家電または生活家電 いずれかを受験（2科目）
受験手数料	15,600円	9,400円

〔 家電製品 アドバイザー科目免除受験者 〕		
受験科目	試験科目の免除により 2科目を受験	試験科目の免除により 1科目を受験
受験手数料	12,400円	6,200円

家電製品 エンジニア		
受験科目	AV情報家電・生活家電 4科目受験	AV情報家電または生活家電 いずれかを受験（2科目）
受験手数料	18,800円	9,400円

〔 家電製品 エンジニア科目免除受験者 〕		
受験科目	試験科目の免除により 2科目を受験	試験科目の免除により 1科目を受験
受験手数料	12,400円	6,200円

※いったん払い込まれた受験手数料は、当協会の都合により試験を中止した場合を除き、返却いたしませんのでご注意願います。
※上表の金額は消費税10%の金額です。

有資格者も**エグゼクティブ等級（ゴールドグレード・プラチナグレード）**に挑戦可能!
アドバイザーおよびエンジニアの資格を保有されている方が、エグゼクティブ等級の取得を目指して受験される場合、「エグゼクティブ・チャレンジ」という受験制度を準備しています。詳しくは表面に記載の一般財団法人家電製品協会認定センターのホームページにてご確認ください。

一般財団法人 家電製品協会 認定センター
〒100-8939
東京都千代田区霞が関3-7-1 霞が関東急ビル5階
TEL：03-6741-5609 FAX：03-3595-0766

詳しくは認定センターホームページまで
https://www.aeha.or.jp/nintei-center/

ニューノーマルの時代に
さらに躍動する3つの資格

次回の試験　試験実施期間　2021年 3月1日(月)～14日(日)

受験申請受付期間　2021年 2月1日(月) ～ 2月22日(月)

家電製品アドバイザー・家電製品エンジニアのワンランク上のプロフェッショナル
エグゼクティブ・チャレンジも実施

資格更新の申請も同時に受付を開始します！
- 対象：2021年5月1日付資格更新者（同年4月30日で資格の有効期限を迎える方）
- 資格更新／申請期間：2021年2月1日（月）～2021年4月30日（金）

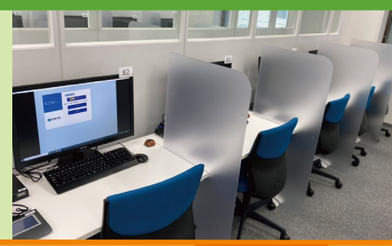
新たな日常の、新たな試験スタイル

CBT方式試験
Computer Based Testing

新型コロナウイルス感染症にも対応 ＋ 試験日と試験会場が選べて受験機会が拡大

CBT方式試験のポイント

- 選択肢が増える：パソコンやスマホなどで受験日時と受験会場を予約
- 安心の試験会場：3密回避に配慮した試験会場
- “紙”から“パソコン”へ：試験会場に設置したパソコンで受験
- 円滑な採点・合否判定：結果はマイページにてお知らせ 資格認定証を送付



家電製品協会 認定センター ホームページにて **CBT方式試験の疑似体験ができます**

一般財団法人 家電製品協会 認定センター
〒100-8939 東京都千代田区霞が関3-7-1 霞が関東急ビル5階
TEL：03-6741-5609 FAX：03-3595-0766
詳しくは認定センターホームページまで　https://www.aeha.or.jp/nintei-center/

スマート化する“住まい”と“暮らし”のスペシャリスト

スマートマスター

スマートマスターとは

『スマートマスター』は、スマートハウスのプロフェッショナルとして、家の構造・性能に関する知識、家電製品から住宅設備、さらにはエネルギーマネジメントまで、それらに関する技術や商品の動向を理解し、様々な製品やサービスを組み合わせる横断的な知識をもって、消費者個々のニーズに合ったスマートハウスの構築を支援する資格です。
本資格制度では、『スマートマスター』を養成し認定するために、育成カリキュラムや学習テキストの提供、認定試験の実施、さらには資格取得後の継続学習の支援などが準備されています。
家電製品協会は、本資格制度を導入・推進することを通して、IoT時代をリードする人材（スマートマスター）を育成し、スマートハウスが生み出す環境メリットと家庭生活上のメリットを、社会として、そして消費者として十分に享受できるようにサポートしてまいります。

※カード写真はイメージです。

資格設立の背景

IoTやAIなどの革新的な技術の普及に伴い、消費者のライフスタイルは大きく変わっていくことが予想されます。
今後普及が進んでいくことが期待されているスマートハウスは、これらの技術を駆使することにより、住宅メーカーはもとより、電力・ガスなどのエネルギー供給事業者、電機メーカー、住宅設備事業者、通信事業者など様々な事業者が、それぞれに新たな製品・サービスを提供し、家庭におけるエネルギー消費効率を高めると共に、その家に暮らす人々の利便性・快適性・安全性などを向上させていきます。
このような状況の中で、消費者との接点としてスマートハウス関連の体系的な知識（業界横断的な共通知識）を持つ人材が必要となっています。

「スマートマスター」学習用テキスト概要

書　名：「スマートマスター 2020年版 ～スマート化する住まいと暮らしのスペシャリスト～」
出版社：株式会社NHK出版
定　価：本体3,800円+税
体　裁：B5版並製／488ページ（オール2色）
発　売：2020年4月24日

書　名：「スマートマスター資格 問題&解説集 2020年版」
出版社：株式会社NHK出版
定　価：本体1,800円+税
体　裁：216ページ
発　売：2020年4月24日

スマートマスター試験概要・知識要件

「スマートマスター」試験概要

1. 新資格名称　：スマートマスター
2. 受験資格　：なし
3. 試験スケジュール：毎年9月・3月の年2回実施
4. 試験科目　：「スマートハウスの基礎」「スマートハウスを支える機器・技術の基礎」の2科目
5. 資格の有効期限：資格交付日より5年間（資格更新制度あり）
6. 受験料　：9,400円（税込・2科目受験）、1科目受験の場合は6,200円（税込）

資格要件（概略）

1. スマートハウスの将来性とメリットについて説明できる。
2. ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）構築のための構成要件とその推進手順を理解している。
3. スマートハウス化に向けたリフォームビジネスのポイントを理解し、実務のための基礎ができている。
4. HEMS やスマートメーター等、住まいの省エネ化・ZEH 化のための基幹システムの構成や機能について説明できる。
5. 太陽光発電や蓄電池ほか、主要なエネルギー関連商材について説明できる。
6. 暮らしの安全・安心・快適を実現するための家電製品等各種機器の基礎知識を有している。
7. IoT やAI、ロボットなどの新たな技術の基礎とそれらがインフラとなって実現される暮らしのサービスなどについて理解している。
8. スマートハウス構築に関連する上で必要な法規やルールを理解するとともに、お客様に対する説明スキルを身につけている。

試験科目と主な内容

試験科目	主な内容	
スマートハウスの基礎	スマートハウス概論	総論、中心課題たるエネルギー問題、スマートハウスを中心としたサービスの展開
	スマートハウスのコア知識	ZEH、住宅・建築の基礎、リフォーム、HEMS、スマートメーター、エネルギー機器・技術、関連法規
スマートハウスを支える機器・技術の基礎	スマートハウスで期待されるさまざまな暮らしのサービス（ホームヘルスケアサービス、ホームセキュリティーサービス、快適生活サービス）スマートハウスに共通の機器と技術（モバイルサービスを実現する端末機器と技術、通信技術）CS・関連法規	

＊ 試験の結果、資格の取得にはいたらなかったものの、いずれかの科目が合格基準に達した場合、科目合格者としてその後2回（1年以内）の受験に限り、合格基準に達した科目の試験は免除されます。
＊ スマートマスター資格には、エグゼクティブ等級制度はありません。

資格の有効期限

スマートマスター資格の有効期限は5年間です。

資格を引き続き保有する場合は、「資格更新手続き」を行い、所定の学習の上、資格更新試験（自宅で受験）に合格されると、さらに5年間の資格を保有できます。

家電販売のプロフェッショナル

家電製品アドバイザー

家電の販売・営業及び接客のプロフェッショナルとして、消費者の商品選択、使用方法、不具合対応、廃棄等についてお客様を的確にリードしアドバイスする方々のための資格です。

家電製品アドバイザーの習得知識・技術

参考書と問題集 販売中

1. 販売実務知識、接客マナー及びコミュニケーション力を持っている。
2. 対象品目の基本動作原理、仕組み、上手な使い方、安全な使い方、禁止事項などに関する知識があり、分かり易く説明できる。
3. 設置・接客・セットアップ、調整等に関する基礎的な技術知識及びソフト業務知識があり、適切なアドバイスができる。
4. 不具合発生時の一時対応ができる。また、故障と間違われ易い事象について、製品故障か使用方法の不適切か、ある程度の切り分けができる。
5. 電気安全に関する基礎知識及び関連する法規の知識があり、適切な運用ができる。
6. 家電リサイクル法、容器包装リサイクル法等の主旨と廃家電受付業務処理手順を理解し、実践できる。

家電技術のプロフェッショナル

家電製品エンジニア

家電の設置、セットアップ、トラブル対応のプロフェッショナルとして、お客様の家電ライフをエンジニアの立場から支援する方々のための資格です。

家電製品エンジニアの習得知識・技術

参考書と問題集 販売中

1. 各種家電製品の基礎理論と動作原理を理解している。
2. 不具合の原因を各種要因に切り分けることができる。
3. 論理的で合理性のある診断と処置の方法を理解し、実行できる。
4. 必要な治工具・測定器を使うことができる。
5. 安全点検の知識があり、実行できる。
6. 電気安全に関する知識及び関連する法規の知識があり、適切な運用ができる。
7. 家電製品の安全で上手な使い方等について適切な技術的なアドバイスをすることができる。

ワンランク上のプロフェッショナル

エグゼクティブ等級

エグゼクティブ等級である「ゴールドグレード」と「プラチナグレード」は、家電製品アドバイザーおよび同エンジニアの試験において、優れた成績で合格された方に付与されます。
詳しくはホームページをご覧ください。

※カード写真はイメージです。